



2019年11月5日

各 位

会 社 名 株式会社ティラド
代 表 者 名 代表取締役 社長執行役員 宮崎 富夫
(コード番号 7236 東証第1部)
問 合 せ 先 常務執行役員 経理・財務部長 金井 典夫
(TEL 03-3373-1101)

2020年3月期 第2四半期業績予想と実績の差異に関するお知らせ

2019年5月16日に公表した2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想と本日公表の実績につきまして、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

● 2020年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績の差異

(2019年4月1日～2019年9月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	69,200	2,100	2,400	1,300	163.33
今回実績 (B)	66,100	1,666	1,633	1,701	224.46
増減額 (B-A)	△3,100	△434	△767	401	—
増減率 (%)	△4.5	△20.7	△32.0	30.8	—
前期第2四半期実績 (2019年3月期)	67,580	3,073	3,298	1,540	193.57

● 2020年3月期第2四半期累計期間個別業績予想値と実績の差異

(2019年4月1日～2019年9月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	32,500	50	1,500	1,200	150.76
今回実績 (B)	32,604	△290	1,565	2,202	290.47
増減額 (B-A)	104	△340	65	1,002	—
増減率 (%)	0.3	△680.0	4.3	83.5	—
前期第2四半期実績 (2019年3月期)	32,502	363	1,658	1,186	149.11

● 差異の理由

(連結)

・ 経常利益につきましては、個別での営業利益減少に加え、米国子会社及びインド持分法適用会社の減益により、当初予想を下回りました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、個別での投資有価証券売却益計上により、当初予想より増加しました。

(個別)

・ 営業利益につきましては、おもに建設産業機械用の販売落込みにより、当初予想より減少しました。当期純利益につきましては、投資有価証券売却益の計上により、当初予想より増加しました。

以上